

だっこして

にしまきかやこ 作



こぐま社 1995年 1000円

「だっこして」と、カンガルー、ひよこ、くまの子ども達が、おかあさんやおとうさんに、だっこしてもらいます。最後はおかあさんがはなこちゃんをだっこして「ゆうらりゆらりねんねんよ」。明るい色彩の絵が、親しみやすい絵本です。あかちゃんを、だっこして読んでほしい1冊です。「にしまきかやこあかちゃんの本」シリーズは「なかよしだあれ」などがあります。

ちいさなうさこちゃん

ディック・ブルーナ 文・絵

いしいももこ 訳



福音館書店 1964年 600円

うさぎのふわふわさんと、ふわおくさんに、かわいいあかちゃんが生まれました。うさこちゃんと、名づけられたあかちゃんうさぎを見に、たくさんの動物がやってきました。黒でふちどりされたシンプルな絵は、はっきりした原色で、多くの人に親しまれています。「子どもがはじめてであう絵本」シリーズは「うさこちゃんとうみ」「うさこちゃんとうぶつえん」などがあります。

ちいさなねこ

石井桃子 作

横内囊 絵



福音館書店 1967年 743円

家の外へ勝手に出てしまった、ちいさなねこの冒険です。子どもにつかまったり、車にひかれそうになったり、おおきな犬に追いかけられたり…。おかあさんが助けにきて、ちいさなねこは、無事に家に帰ります。おかあさんのおっぱいをのんでいるちいさなねこの姿で、冒険は終わります。見開きいっぱい描かれた、リアルな猫の絵と、簡潔な文章が印象的な絵本です。